

## 指定管理者最終総合評価

江戸川区立中央図書館、鹿骨コミュニティ図書館			
評価項目		評価理由	
1	施設運営に関する事務	<p>中央図書館は区立図書館を統括する役割を持ち、選書をはじめ各種会議を取りまとめるとともに、各館の苦情対応を集約し改善につなげるなど、区立図書館の中核として安定的に機能し、その役割を十分に果たしている。</p> <p>また、図書館職員のスキル向上のため、全館を対象とした研修等を積極的に実施しており、質の高い図書館サービスの提供に寄与している。</p>	
2	利用者サービスに関する事務	<p>利用者アンケートは毎年高い評価を得ている。また、全館共通の行事案内を毎月作成し、利用者が参加しやすいように周知に努めるなど、図書館の利用促進を図っている。さらに、第一線のアスリートによる講演会などオリンピック・パラリンピック機運醸成のイベントにも積極的に取り組んでいる。</p>	
3	施設の維持管理に関する事務	<p>日常点検や計画的な補修により、快適な読書環境を提供している。また、館内の巡回業務により、安全・安心な環境が維持されている。</p>	
4	経理管理等に関する事務	<p>指定管理料、委託料ともに適正に執行されている。コピー機などリース機器の見直しによる経費削減や、こまめな温度調整による光熱費の削減など、常に効率性を意識して運営されている。</p>	
5	図書館サービス業務	<p>司書の配置や専門研修の実施により、図書館サービスの基本であるレファレンスや蔵書構築など、職員の専門性を発揮している。蔵書構築については各館の特色を活かしながら、中央館として全館の調整を図っている。また、民間事業者の強みを発揮して魅力的なイベントや企画展示を実施しており、調べる学習コンクールに参加し、入賞者を出していることは大きな成果である。また、鹿骨図書館においては、新たに児童向け行事も取り入れている。</p>	
6	当初提案の計画に対する目標の達成	概ね達成している。	
評価点		配点	得点
		165	139
			得点率
			84.2%
総合評価	【講評】		
<b>B</b>	<p>中央図書館については、平成 25 年度の区立図書館全館への指定管理者制度導入に伴い、全館の調整機能を併せ持つ施設として、各種会議や各館への指導・助言など、その役割を十分に果たしている。また、専門事業者としてのノウハウを活かした魅力ある事業や質の高いサービスを提供し、多くの区民に利用されている。</p>		

総合評価の基準（得点率）

A：90%以上、B：70%以上 90%未満、C：50%以上 70%未満、D：40%以上 50%未満、E：40%未満